

項目	内容
名称	ウスベニツメクサ [英]Arenaria Rubra、Arenaria Roja、Casse-Pierre、Common Sandspurry [学名]Spergularia rubra
概要	ウスベニツメクサは、ヨーロッパ、ロシア、オーストラリア、北アメリカ、アジア原産のナデシコ科の植物。主に地上部が利用される。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・トリテルペンサポニン類、樹脂などを含む (101) 。
分析法	-
有効性	
ヒトでの評価	調べた文献の中に見当たらない。
循環器・呼吸器	
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。

脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.